

<NEWS RELEASE>

報道関係各位

2022年6月23日

GINZA SIX リテールマネジメント株式会社

<GINZA SIX 夏のプロモーション情報>

新時代のラグジュアリーを提案するファッション&ライフスタイルブランドなどが参加

GINZA SIX 夏セール開催

2022年7月1日(金)～7月18日(月・祝)

屋上庭園シネマイイベント「ROOFTOP CINEMA」開催

2022年7月30日(土)・31日(日)

今春開業5周年を迎えた銀座エリア最大の商業施設「GINZA SIX」では、2022年7月1日(金)～7月18日(月・祝)までの期間中、夏のセール「GINZA SIX SALE(ギンザ シックス セール)」を開催します。新時代のラグジュアリーを提案するファッションブランドや世界品質のライフスタイルブランドなど、新店を含む店舗が今シーズンの最旬トレンドアイテムを特別価格でご提供します。

また、屋上庭園「GINZA SIX ガーデン」では、7月30日(土)・31日(日)に、GINZA SIX初となる屋上庭園シネマイイベント「ROOFTOP CINEMA」(主催:銀座通連合会)を開催予定です。

GINZA SIX ガーデンは、地上13階、高さ約56mの屋上に位置する、銀座エリア最大となる約4,000㎡の屋上庭園で、銀座を訪れる人々に、憩いや交流の場を提供しています。GINZA SIXは「文化の街」として歴史が深い銀座の街の特徴を引き継ぎながら、「カルチャー」を発信する施設として地域の活性化に貢献してまいります。

<INDEX>

GINZA SIX プロモーション情報

(p2) 2022年夏セール「GINZA SIX SALE」

(p2) 屋上庭園シネマイイベント「ROOFTOP CINEMA」

(p3) ポッドキャスト「銀座は夜の6時 presented by GINZA SIX」
(出演者) 安田登(能楽師) × 原研哉(グラフィックデザイナー)

GINZA SIX NEWS

(p4,5) RENEWAL SHOP/NEW SHOP/期間限定のポップアップショップ

GINZA SIX ART NEWS

(p5,6) GINZA SIX ART NEWS

(SHOW WINDOW/Artglorieux GALLERY OF TOKYO/銀座 蔦屋書店)



<GINZA SIX プロモーション情報>

■2022年夏セール「GINZA SIX SALE」

【セール名称】GINZA SIX SALE

【実施期間】2022年7月1日(金)～7月18日(月・祝)

※一部開催期間が異なる店舗がございます。

※セール対象外の店舗・商品もございます。

【割引率】10%～最大50%OFF

※セール参加店舗により割引率は異なります。

(一例)※フロア順

【B1F】BEAUTY TERRACE GINZA ～DRESS CIRCLE～、VITAE

【2F】Maison de NADIA、CLERGERIE、MANOLO BLAHNIK、SCAVIA

【3F】rag & bone、MSGM、alexanderwang、Rick Owens、OFF-WHITE c/o VIRGIL ABLOH™、lucien pellat-finet、N°21、Vivienne Westwood、forte_forte

【4F】Gente di Mare、styling/、CELFORD、VULCANIZE London、JOTARO SAITO、PETIT BATEAU、MARGARET HOWELL、WACOAL MAISON、KWANPEN、HELEN KAMINSKI、hueLe Museum、Tabio Japan、漆器 山田平安堂、Pasand by ne Quittez pas

【5F】DENHAM、DIESEL、BRITISH MADE、CONVERSE TOKYO、ROYAL FLASH、KURO、AKM、N.HOOLYWOOD、ATTACHMENT、EYESTYLE 他



■ROOFTOP CINEMA(無料)

GINZA SIX初となる、屋上シネマイイベント「ROOFTOP CINEMA」では、2日間で2本の映画を上映します。上映前には老舗和菓子店の若旦那ユニット「アンコマン」やKenichiro Nishihara氏によるDJタイムがあり、芝生エリア・水盤エリアではリラックスして映画をご覧いただけるようソファもご用意。くつろぎの時間を演出します。



【日 時】2022年7月30日(土)・31日(日)

【場 所】GINZA SIXガーデン(屋上庭園) 芝生エリア・水盤エリア

【上映作品】30日(土)『銀座の恋の物語』(1962)、31日(日)『真夏の夜のジャズ』(1959)

主催:銀座通連合会

協力:GINZA SIX リテールマネジメント株式会社

※天候により中止になる可能性がございます。

※上映作品などの詳細は、後日公式WEBサイトまたはGINZA SIXアプリにて告知します。

※本企画は、銀座通連合会主催の第53回ホリデープロムナード「ゆかたで銀ぶら 2022 昭和レトロ」の一環として開催します。

屋上庭園「GINZA SIX ガーデン」

「自然に親しむ近世江戸の庭園文化」と「街の賑わいを楽しむ西欧の広場文化」の融合

「銀座の空に浮かぶ緑」「GINZA SKY GROVE」というテーマのもと造りだされた銀座エリア最大となる約4,000㎡の屋上庭園「GINZA SIX ガーデン」は、地上13階、高さ約56mの建築物屋上に位置し、屋上庭園の約56%にあたる約2,200㎡の緑地を新たに創出。世界中から銀座を訪れる人々に、憩いや交流の場を提供します。

植栽は、「江戸の庭園文化」をコンセプトに、銀座で誕生した日本初の街路樹と言われているサクラやカエデ、マツなど四季の移ろいを感じることができる樹種を中心に採用、江戸の庶民の暮らしで身近に親しまれた庭園や園芸の文化を踏まえた計画です。

また、「西欧の広場文化」をコンセプトに、イベント等における活用を重視した広場空間を屋上庭園中央部に配置。広場は、芝生敷きと水盤の2種で構成し、水盤は水を抜くことで平面利用も可能とする等、技術的な工夫により、多様なアクティビティを実現可能とします。



上：芝生エリア／下：水盤エリア
※現在、水盤には水は張られていません

■ポッドキャスト「銀座は夜の6時 presented by GINZA SIX」

2022年新たな取り組みとして4月にローンチしたGINZA SIXのオリジナルポッドキャスト番組。銀座6丁目のどこかにある“秘密のサロン”を舞台に、アート、デザイン、建築、音楽、文化、食などの多様なジャンルについて、様々な分野で活躍するゲストと、ゲストのご友人で繰り広げるシークレットトークを配信します。銀座やGINZA SIXに縁のある様々な文化人たちが繰り広げる貴重なトークをお楽しみください。各種ストーリーミングサービスから、4月～6月は毎週金曜日、7月からは隔週金曜日配信します。



【6回目ゲスト】安田登(能楽師) × 原研哉(グラフィックデザイナー)

Part1:6月24日(金)18:00～／Part2:7月1日(金)18:00～



安田登(やすだのぼる)／能楽師。関西大学特任教授。

全国各地の舞台出演や海外での公演も行う。また、神話『イナンナの冥界下り(シュメール語)』でのヨーロッパ公演や、金沢21世紀美術館の委嘱依頼による『天守物語(泉鏡花)』の上演、島根の神楽を取り入れた『芸能開闢古事記』、また『銀河鉄道の夜』など、能・音楽・朗読を融合させた舞台を数多く創作、出演する。100分de名著(Eテレ)『平家物語』講師・朗読。『太平記』講師。著書：『野の古典(紀伊國屋書店)』、『身体感覚で『論語』を読みなおす。』、『能 650年続いた仕掛けとは』(以上新潮社)、『三流のすすめ』、『あわいの力「心の時代」の次を生きる』、『イナンナの冥界下り』(ともにミシマ社)、『魔法のほね』(巫紀書房)など多数。

原研哉(はらけんや)／グラフィックデザイナー。日本デザインセンター代表取締役社長。武蔵野美術大学教授。

世界各地を巡回し、広く影響を与えた「RE-DESIGN: 日常の21世紀」展をはじめ、「HAPTIC」「SENSEWARE」「Ex-formation」など既存の価値観を更新するキーワードを擁する展覧会や教育活動を展開。また、長野オリンピックの開・閉会式プログラムや、愛知万博のプロモーションでは、深く日本文化に根ざしたデザインを実践した。2002年より無印良品のアートディレクター。松屋銀座、森ビル、蔦屋書店、GINZA SIX、MIKIMOTO、ヤマト運輸のVIデザインなど、活動領域は極めて広い。「JAPAN HOUSE」では総合プロデューサーを務め、日本への興味を喚起する仕事に注力している。2019年7月にウェブサイト「低空飛行」を立ち上げ、個人の視点から、高解像度な日本紹介を始め、観光分野に新たなアプローチを試みている。著書『デザインのデザイン』(岩波書店、2003年)、『DESIGNING DESIGN』(Lars Müller Publishers, 2007)、『白』(中央公論新社、2008年)、『日本のデザイン』(岩波新書、2011年)、『白百』(中央公論新社、2018年)など著書多数。



photo by MIE Morimoto

■GINZA SIX NEWS

RENEWAL SHOP

<ファッション>

▼Delvaux(デルヴォー)[2F]

1829年にベルギーで誕生したデルヴォーは、世界最古のファインレザーグッズメゾンとして、創業以来、数々の傑作を生みだしてきました。1883年にはベルギー王室御用達の栄誉を賜り、妥協のない職人技、上質な製品で、2世紀近くにわたりファインレザーグッズの一流メゾンであり続けています。リニューアルオープンでは、新しく生まれ変わったストアで皆様をお待ちしています。

【カテゴリー】 ファインレザーグッズ

【出店状況】 リニューアル

【業態種別】 ー

【オープン日】 2022年8月6日(土)

— 18  29 —
DELVAUX



NEW SHOP

<ビューティー>

▼ジバンシイ ビューティー[B1F]

ジバンシイ ビューティー国内初のブティックがGINZA SIXにオープン。幅広い製品ラインナップと、ブランドが誇る卓越したフレグランス、メイクアップ、スキンケアを展開。専門知識を活かしたコンサルテーション、刻印サービス、スペシャルラッピングなど、お客様一人ひとりのニーズにあわせたテイラーメイドのハイレベルなサービスでお迎えします。クチュールブランド、ジバンシイを体感するプレミアムフレグランス『ラ コレクション パルティキュリエ』ド ジバンシイ からウード(沈香)がかぐわしく香る新たなフレグランスがGINZA SIX限定で登場。

【カテゴリー】 ビューティー・フレグランス

【出店状況】 都内最大級

【業態種別】 旗艦店

【オープン日】 2022年6月24日(金)

GIVENCHY



期間限定のポップアップショップ

<グルメ>

▼Moldova Shop(モルドバショップ)[B2F]

5000年の歴史を誇るワイン大国モルドバのワインと食材のポップアップショップ。魅惑の東欧、ワイン発祥の地のひとつと言われ近年注目を浴びているモルドバ共和国。ソムリエの資格を持つインポーターが現地に足繁く通り、厳選したプレミアムワイン。珍しいモルドバ産の食材と共に、一足早く新作のワインをご紹介します。

【展開期間】 2022年6月28日(火)～2022年7月31日(日)



<グルメ>

▼AROMA TRUFFLE(アロマトリュフ) [B2F]

シンガポール発、世界10カ国以上に展開中の極上トリュフチップス「AROMA TRUFFLE」が日本初上陸。“ブラック・ダイヤモンド”とも称される香り豊かなイタリア産の黒サマートリュフを特別な技術でトリュフの薫りを最大限引き出すことに成功した製品です。“Celebrate Sophistication”ぜひ貴方の特別な日のお祝いに洗練されたAROMA TRUFFLEを。

【展開期間】 2022年8月2日(火)～2022年9月4日(日)



<ファッション>

▼BUNZABURO(ブンザブロウ) [3F]

日本古来の伝統技術である“絞り”が持つ、無限の可能性を追求し、ファッションとアートの融合を生み出す京都の老舗、片山文三郎商店。大正四年(1915年)、“京鹿の子絞り”専門の呉服製造業として創業の後、百年を超す歴史は、常に革新と共にあります。BUNZABUROの唯一無二の世界感をお楽しみください。

【展開期間】 2022年6月22日(水)～2022年8月23日(火)



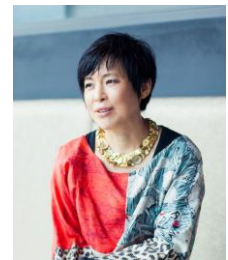
■GINZA SIX ART NEWS

▼SHOW WINDOW[B2F]

佐藤寧子 Summer「EATABLE FASHION」

アートディレクター佐藤寧子によるSDGsを体現したアート作品「EATABLE FASHION」を展示します。パイナップル、サボテン、アップル、マッシュルーム、これらは、環境への負荷を減らすために需要の高まる動物の革の代替素材の原料で、100%植物由来の革は「ヴィーガンレザー」と呼ばれます。環境保全はファッション業界が直面する課題の一つであり、デザイン性に妥協することなく、かつ社会や環境に対しサステナビリティをテーマに置く「グリーンファッション」の実現への一端を担う素材です。「EATABLE FASHION」では、パイナップルとサボテンを使用したヴィーガンレザーでドレスを製作しました。社会に誠実で、口にできるほど安心安全な食品かどうか、トレーサビリティを含めたフードの基準でファッションの価値を決定する日も近そうです。

【開催期間】 2022年6月17日(金)～2022年9月1日(木)



▼Artglorieux GALLERY OF TOKYO[5F]

木原幸志郎・木原健志郎 二人展～Figure and Ground～

一卵性双生児の現代アーティスト木原幸志郎・木原健志郎による二人展～Figure and Ground～を開催します。サブタイトルの「Figure and Ground」は「図と地」という意味で、ゲシュタルト心理学の概念です。図と地とは表裏一体の象徴で「ルビンの杯」のように別のものを見ているようで実は同じものを見ているという事を表しており、今回のテーマとなりました。二人の作品は一見するとそれぞれ対照的な表現に見えますが、どこか共通した性質を持っており、本質的には同じ視点で制作をしているのではないかと作家自身も互いの作品の中に自分自身を見ているような気がするかと語っています。今展では二人それぞれの作品の中にある共通性を感じていただければ幸いです。

【開催期間】2022年6月30日(木)～2022年7月6日(水)

※作品は一部抽選販売となります



木原健志郎『White Lie』
116.7×91.3cm



木原幸志郎『Brother』
91×116.7cm

▼銀座 蔦屋書店(GINZA ATRIUM)[6F]

川内理香子 個展「Colours in summer」

2022年『VOCA展2022 現代美術の展望—新しい平面の作家たち—』にてVOCA賞を受賞するなど、近年大きな注目を集める若手アーティスト川内理香子。食への関心を起点に、コミュニケーションの中で見え隠れする、身体と思考、自己や他者、それらの相互関係の不明瞭さを、ドローイング、ペインティングにとどまらず、針金やゴムチューブ、樹脂など多岐にわたるメディアを横断しながら表現。この度、作品集『Rikako Kawauchi: Works 2014-2022』の刊行を記念し、個展を開催します。

【開催期間】2022年7月2日(土)～2022年7月13日(水)



photo by Mie Morimoto



making rainbow, 2022, oil on canvas,
1940×1620 mm

＜GINZA SIX 基本情報＞

【TEL】03-6891-3390 (GINZA SIX総合インフォメーション 受付時間10:30～20:30)

【ADDRESS】〒104-0061 東京都中央区銀座6丁目10-1

【HP】<https://ginza6.tokyo/>

□営業時間 ショップ・カフェ(B2F～5F)10:30～20:30 レストラン(6F、13F)11:00～23:00

※一部の店舗、レストランは営業時間が異なります。

※詳細は公式ホームページをご確認ください。

※営業時間については、変更になる場合がございます。

□休館日 不定休

□アクセス 東京メトロ 銀座線・丸の内線・日比谷線「銀座」駅から地下通路にて直結
駐車場完備(お買い上げ金額に応じたサービス有)

＜本件に関する報道関係者からのお問合せ先＞

GINZA SIX PR 事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当: 荒川(080-7045-8071)、須田(080-4071-7269) FAX: 03-5413-3050 E-MAIL: ginzasix_pr@ssu.co.jp